

第2回 新型コロナウイルス対策連絡会議（要旨）

日時：令和2年2月6日（木）8:40～

場所：401 会議室

【協議事項】

1. 現状について

事務局（健康推進課）：全国、愛知県の感染の現状について説明

2. 各機関の主な対応状況について

事務局（健康推進課）：国、愛知県、市の主な対応について説明

副市長：今後予定している会議などは手指消毒、啓発ポスターで対応していくこと。イベント等は現時点で中止の方向ではないため、安全に行えるように対応すること。

3. 各部課等の対応状況について

事務局（健康推進課）：各部課での対応状況についてまとめたものを報告

副市長：職員に対し、新型コロナウイルス感染症に関することと各課の対応表を掲示板で周知すること。職員の手洗い、うがい、換気、外出時のマスク着用を促すこと。

都市整備部長：各課で意識的に取り組んでいくべきだ。出張や電車での移動がある職員への啓発が必要ではないか。

教育部長：今週末、人が集まるイベントがある。どのように対応していくか検討中。手指消毒の予備はあるか。

→手指消毒用のポンプ（500ml）はないが、詰め替え用のボトル（5L）は少しある。休日であるため、使用しない施設から集めて対応するのはどうか。

副市長：市が開催する会議等に手指消毒を置き、感染予防の注意喚起をすること。定期的に換気をするのが大切。

4. 今後の市の対応

事務局（健康推進課）：2/5に各課に照会した新型コロナウイルス関連肺炎対策にかかる資機材在庫数確認表のうち、感染予防と災害対応で備蓄されているものを報告。

啓発ポスターに表示している渡航歴の「武漢市」という表記は、2月5日に日本語については「湖北省」に修正したが、英語・中国語版については修正中。

【その他、感染対策の共有事項】

副市長：友好都市である湖北省襄陽市への物的支援などについてどうするか。

防災監：豊橋市、豊川市、半田市は友好都市への支援を実施。

→現段階では、襄陽市から支援要請がないため、市長、副市長に相談し、しばらく様子を見ることにする。